

あまの 四季彩

網野町の人口(人)

	R2.9末	R2.10末	前月比
0～14歳	1,191	1,193	+2
15～64歳	6,525	6,514	-11
65歳～	4,841	4,842	+1
合計	12,557	12,549	-8

橘地区 子どもの安全見守りボランティア

「たちばな見守りたい」結成

10月14日、橘小学校にて自主防犯パトロール車部隊「たちばな見守りたい」の発足式が開かれました。

この「たちばな見守りたい」は、橘学区の防犯推進委員や民生児童委員、小学生の登下校を見守る「たちっ子見守り隊」の11名で構成され、青いパトランプをつけた自家用車（青パト）で橘学区のパトロールを行います。橘学区への青パトの導入は今回が初めてとなり、「たちばな見守りたい」の発足によって、より一層地域の安心安全の確保が期待されます。

橘駐在所の村田巡査部長は、「2年前、私が赴任した時からこの青パト部隊の発足に向けて働きかけを行ってきました。はじめは『青いパトランプ』をつけることに抵抗を感じておりましたが、皆さんの協力のもと、自主防犯活動として「たちばな見守りたい」を発足することができました。地元の皆さんが日々の生活の一部として、地域の防犯に努めることが重要です。」と話します。



子どもたちの下校を見守る青パト

木津 秋の紅葉を満喫

引原大銀杏ウォーク

11月8日、網野町木津にて楽夕会が主催する「引原大銀杏ウォーク」が開催されました。

今年で3年目を迎える今回は、子どもから年配の方まで約130人の参加者が、秋の田園風景が広がる中、ノルディックウォーキングなどで気持ちの良い汗を流しました。

たちばな会館を出発した参加者は、片道約3kmのコースを歩き目的地の「引原峠の銀杏公園」に到着すると、銀杏並木に設置された「ジップライン」を楽しんだり、地元のお店や旅館から提供された松葉ガニのフルコースお食事券や秋の味覚などの豪華景品が当たる抽選会に参加し、大いに盛り上がりしました。



(左上)ウォーキングを楽しむ参加者 (右下)大銀杏をバックに全員集合

区長会 まちの課題を共有

京丹後市&丹後土木事務所を訪問

網野町区長連絡協議会（会長：井本勝己 浅茂川区長）では、毎年「網野町の行政課題」を取りまとめ、京丹後市と京都府丹後土木事務所を訪れる活動を行っています。

10月23日に中山京丹後市長を、10月29日には京都府丹後土木事務所長をそれぞれ訪問し、井本会長から要望書に基づき現状や課題を伝えたのち、課題解決に向けた意見交換を行いました。



中山市長(左端)に要望書を手渡す会長の井本氏(中央左)、副会長の 沖佐々木氏(中央右)、会計の山松氏(右端)



京都府丹後土木事務で事業の説明を受ける区長連絡協議会三役の皆さんと森口府議会議員